

職員の選考採用

採用機関	独立行政法人製品評価技術基盤機構
公募の内容	バイオテクノロジーセンター職員の公募
官職名	生物資源利用促進課 主任級/主査級 (配属先と従事する業務は候補者の知識や経験と適性とを勘案して決定します)
勤務地	独立行政法人製品評価技術基盤機構 千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8 又は機構の「在宅勤務実施要領」第5条に規定する在宅勤務の実施場所 (変更の範囲)機構全国の事業所及び支所、又は関連出向先での勤務地
採用予定人数	1名
採用予定時期	2026年4月1日以降
職務内容	<p>バイオテクノロジーの活用を通して持続的な経済成長と社会課題解決を果たすバイオエコノミー社会の実現に貢献するため、産業基盤となる生物遺伝資源の収集・保存・提供、及び生物遺伝資源に関する情報提供、技術支援を通じた利用環境整備などの事業に従事する。具体的な職務内容は、以下のとおり。</p> <p>(1) 微生物遺伝資源(真核微生物、原核微生物など)の管理担当者として、産業有用微生物の収集・保存・提供及び利用者からの問合せ対応に係る業務</p> <p>(2) 保有する微生物への有用情報(特性、ゲノム、物質生産能等)の収集・取得・解析</p> <p>(3) 微生物の有用情報の生物資源データプラットフォーム(DBRP)への登録・データ拡充・データ利活用促進に係る業務</p> <p>上記に関連して、従事していただく可能性のある業務</p> <p>(1) バイオテクノロジーセンターが参画するNEDO、AMED等の国家プロジェクトに係る微生物の探索・収集業務及びバイオ産業に資する技術開発に関する業務</p> <p>(2) バイオテクノロジー関連政策の調査・検討及び社会課題の解決につながる施策の企画・立案、予算要求に関する業務</p> <p>(変更の範囲)機構の業務全般、又は関連出向先での業務</p>
応募資格	<p><必須条件></p> <p>(1) 農学部、理学部等の生物系領域における博士課程修了者あるいはそれに相当する学力、知識を有する者で、一定の職務経験(2026年4月1日時点で7年以上)を有する者</p> <p>(2) 微生物に関わる研究や業務を通算5年以上行った経験を有すること</p> <p><望ましいスキル・経験></p> <p>(1) 微生物の培養・分類・同定に関連した専門的知識や高度な経験・手技</p> <p>(2) 分子生物学や生物工学に関連した知識・技術</p> <p>(3) 英語による論文の執筆や海外機関との交渉に足る英語力を有すること</p> <p>(4) データベース管理等のITに関連した知識・技術</p> <p>※次のいずれかに該当する者は応募できません。</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者</p> <p>(2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者</p> <p>・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者</p> <p>・その他その執行を受けることがなくなるまでの者</p> <p>・一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者</p> <p>・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p>

<p>求める人材</p>	<p>(1)微生物及びバイオテクノロジー分野における技術面での経験及び知見を活かし、技術的問題の解決等に貢献できること (2)上位職者の指導のもとで主体的かつ積極的に業務に取り組み、他の職員と円滑なコミュニケーションを図り、連携・協調できること (3)将来、チームを率いて組織目標を達成する幹部になりうる資質を有すること (4)産業界のニーズ、学術動向、政策動向等を踏まえ、バイオテクノロジーセンターが収集すべき菌種・付加情報の検討・企画・議論を積極的かつ主体的に行えること (5)査読制度のある英文の学術雑誌に第一著者として論文発表したことがあること (6)学会・研究会等で口頭発表を行った経験があること (7)文書又は口頭でのコミュニケーションが円滑にできること (8)Microsoft Word、Excel、Power Pointの操作を習得しており、データ整理、集計及び報告資料等の作成ができること (9)バイオテクノロジー分野以外の業務にも果敢にチャレンジできること</p>
<p>待遇・福利厚生</p>	<p>○給与 当機構の規程に基づき支給します。給与額は学歴、経験年数等を勘案して算定します。職務経験年数が応募資格(大卒7年以上)の下限である者の月給:約32万円(地域手当込)職務経験年数に応じて上記から加算</p> <p>○昇給・賞与 昇給は年1回、賞与は期末手当、業績手当を年2回支給</p> <p>○諸手当 ・扶養手当:子月額13,000円等 ・住居手当:月額上限28,000円 ・通勤手当:運賃等相当額など</p> <p>○勤務時間 1日7時間45分、フレックス制度あり</p> <p>○休日・休暇等 休日 ・完全週休2日制(土・日) ・国民の祝日、その他(年末年始、創立記念日5/1)</p> <p>休暇等 ・年次休暇20日(4/1採用の場合初年度15日) ・病気休暇 ・特別休暇(夏季・出産・忌引・ボランティアなど) ・介護休暇 ・育児休業 など</p> <p>○福利厚生 ・診療所(本所のみ) ・健康診断 ・共済制度</p>

<p>応募方法</p>	<p>応募者又は上記の応募資格及び求める人材に合致する応募者を推薦する者は、下記必要書類を「問い合わせ先」にメールにより送付してください。郵送による応募は受け付けません。</p> <p>(1) 履歴書(形式自由、写真貼付) (2) 職務経歴書(形式自由) (3) 志望理由書(形式自由) (4) 小論文(下記、選考方法を参照)</p> <p>※応募資格が確認できるよう、応募書類に該当する内容を記載してください。 ※応募書類は、返却しません。(採用者以外の応募書類は、選考手続き終了後に破棄します。)</p>
<p>応募期限</p>	<p>2026年12月31日(木)(必着) ※なお、応募期限内でも採用内定者が確定した場合、早期に募集を終了することがあります。</p>
<p>選考方法</p>	<p>第1次選考(書類審査、小論文) 【小論文】次のテーマについて1500字程度で記述してください。 「これまでの経験した業務の中で苦心した点とその克服方法、周囲や外部との連携の具体例、また当機構職員として業務を遂行する上でどのように活かしたいか」</p> <p>第2次選考(面接)</p> <p>※第1次選考の結果は応募書類受領後およそ2週間以内に通知します。 ※第1次選考の結果、2次選考(面接)を行うことになった方のみ、2次選考の日時・場所等をご連絡します。また、個別の評価結果については回答いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10 独立行政法人製品評価技術基盤機構 企画管理部 人事企画課 担当 常見(つねみ)、大西(おおにし) 電話 03-3481-0952 FAX 03-6672-7109 E-mail kikaku-saiyo@nite.go.jp (フリーメールは受信できません。)</p> <p>メール本文には、次の内容を入れてください。 お名前、平日昼間に連絡可能な電話番号(携帯可)</p>
<p>備考</p>	<p>公募番号: バイオ-01</p>